



はつらつセンター

会報 89号

令和6年1月25日

小山シルバーだより



小山シルバーフェスタ in 2023



優勝：大谷Bチーム

地区別対抗輪投げ大会

主な記事の内容

- P2 年頭のあいさつ
- 年男・年女
- 職群班班長会議
- 地区長・副地区長会議
- P3 地区別クリーン作戦
- P4 シルバーフェスタ in 2023
- 記念式典、被表彰者紹介
- P5 シルバーフェスタの様相
- P6 理事会・各部会報告
- 新理事紹介
- P7 接遇マナー講習
- 交通安全講習
- ボランティア活動報告
- P8 親睦会「秋の宇都宮健康ウォーキング」開催
- 女性委員会活動報告
- 会員数・契約金額
- 入会説明会

健やかで活力ある高齢社会の維持・発展への寄与を目指して

公益社団法人 小山市シルバー人材センター

年頭のあいさつ

理事長 生井 克明

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに令和 6 年の初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年はセンターの創立 40 周年を迎え、12 月の小山シルバーフェスタに記念事業を冠して実施することができました。

記念式典には、小山市長代理の小林保健福祉部長、篠崎市議会議長、栃木県シルバー人材センター連合会の鈴木理事長のご臨席を得て、ご祝辞を頂戴しました。また、この機会に近隣の下野市、栃木市、野木町、結城市のセンターもお招き、交流することができました。

記念式典では、日頃からお世話になっていきます 5 つの事業所と永年センターの発展に寄与された 14 人の会員を表彰させていただきました。

今回のシルバーフェスタでは、親睦会による地区別輪投げ大会を開催して頂きましたところ、会員の交流が活発になり、大いに盛り上がりました。また、小山 A 地区による芋煮会は大変好評だったと思います。記念事業の実施にご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

創立 40 周年を迎えることができたのも小山市を始めとする関係者・市民の皆様のご支援と先輩会員のご努力の賜物と感謝しています。これからも「自主自立・共働共助」の精神の下、次の 10 年に向け、取組みたいと思います。



年男・年女



(男 39 名、女 16 名)

今年、年男・年女の方が一月一日現在 55 名いらっしゃいます。その中からお二人の方から抱負を頂きました。



大谷 A 地区 飯島 辰夫

ハローワークの紹介で、平成 29 年に健康増進を目的に入会。当初は小山駅東口駐輪場にて就業、現在は、生涯学習センターにて就業されています。今では友人もでき、生きがいになっています。就業以外では、総会での議長の他、会員開発の委員をお願いしています。

「年男」にあたり、健康第一に、趣味のテニスに取り組んでいきたいと話されていました。



美田地区 藤澤斗紀子

入会されたのは、令和 2 年、定年退職後、何かしたいと思っていたところ、近所の人に入会を勧められ、説明会に参加。同年配の方もいたことに安心され、入会されました。

現在、主に学童保育の補助に従事、こんなに喜ばれ、待っていてくれることに生きがいを感じ、入会してよかったですと話されていました。

就業以外では、女性委員会や親睦会の行事にも参加され、充実したシルバーライフを楽しんでいる様子でした。

10/30

職群班班長会議開催

今年度第二回会議が 10 月 30 日に開催されました。午前が公共・草取り植木等の個人関係、午後が駐輪場・公園関係に分かれての開催でした。

理事長の挨拶の後、安全パトロールの結果及び事故事例が報告されました。その中で、昨年度から安全パトロールに植木・草刈りの就業者が加わって頂いた効果もあり、事故が減ったことが報告されました。

午前の部で、前回の宿題でありました 2 件、午後の部で 2 件の質問について、説明があり、了解されました。



12/20

地区長・副地区長会議開催

地区長・副地区長会議が 12 月 20 日開催されました。

理事長の挨拶の後、地区別クリーン作戦、創立 40 周年記念シルバーフェスタの結果が報告され、意見交換が行われました。特に地区対抗輪投げ大会・芋煮会のこと話題となりました。

続いて、各地区の活動状況及び今後の予定が報告されました。

10/21 令和5年度 地区別クリーン作戦



今年度の地区別クリーン作戦は、天候にも恵まれ、昨年度より多くの会員の参加を得て、実施することができました。当日は各地区とも12月に実施される創立40周年記念の小山シルバーフェスタで実施される地区別輪投げ大会の話で、盛り上がりしました。



フェスタ in 2023 開催

令和 5 年 12 月 2 日・3 日
小山市立文化センター、
中央公民館



創立 40 周年記念式典

開催の趣旨

当シルバー人材センターは昭和 58 年 9 月高齢社会を控え、高齢者が自分の力を発揮できる場を提供するため、創立されました。

以来、小山市を始めとする関係者の皆様のご支援、市民の皆様のご愛顧を頂き、現在の会員数、契約額の実績を挙げるに至りました。

現在は「会員主導のセンター」を目指し、中期計画の実現に取り組んでいるところです。

創立四十周年を迎え、「自主自立・共働共助」の原点に立ち返り、会員が働くことにより、生きがいを実感し、健康づくりに繋がることを目指し、センターの運営を続けることを確認するため、記念事業を実施したものです。

記念事業の内容

記念リーフレットの作成・配布

四十年間の歩みを振り返り、これまでの実績を評価し、今後十年間の出発点となるべく作成し、会員・関係者に配布しました。

記念式典の開催

主催者挨拶 (理事長)

来賓祝辞

小山市長代理 小林保健福祉部長

小山市議会 篠崎佳之議長

栃木県シルバー人材センター

連合会 鈴木正人理事長

お招きし参列頂いた近隣センター

栃木市シルバー人材センター

下野市シルバー人材センター

野木町シルバー人材センター

結城市シルバー人材センター

創立四十周年記念一般表彰

長年、シルバー事業にご理解頂き、お得意様として、ご利用頂いています5つの事業所に感謝を込め、記念品を添え、表彰状を贈りました。

大槻トマト園

株小山コイルセンター

NPO 法人

小山市学童保育の会

社会福祉法人「洗心会

PSCリサイクル(株)

創立四十周年記念会員表彰

20 年以上にわたり、シルバーの発展に貢献された 14 名の方が表彰されました。

谷 俊光、飯塚由二、

梶原時雄、末柄政夫

森岡二三夫、谷口榮

針生忠男、矢野 稔

稲葉豊子、橋本幸泰、

上杉正明、篠崎章彦、

堀越昭夫、飯口ミサ



創立40周年記念 小山シルバー



会員
作品展



気功

交流
事業

カントリー
ダンス



カラオケ



楽器演奏



語り部



- 優勝「大谷B」
- 準優勝「桑畑」
- 以下「美田」
- 「小山B」
- 「大谷A」
- 「小山A」
- 「間々田」

地区別対抗輪投げ大会

落語



掲 示 板

● 理 事 会

- 令和5年度第5回 (8月24日)
 - ・ 正会員・男性5名、女性1名の入会承認
 - ・ ゴールド会員・男性1名の承認
 - ・ 創立40周年記念表彰規程の制定について
 - 令和5年度第6回 (9月21日)
 - ・ 正会員・男性4名、女性2名の入会承認
 - ・ 就業規約の一部改正について
 - 令和5年度第7回 (10月26日)
 - ・ 正会員・男性6名、女性1名の入会承認
 - ・ 適正就業基準の一部改正について
 - 令和5年度第8回 (11月22日)
 - ・ 正会員・男性4名、女性1名の入会承認
- * お得意様訪問について

● 総 務 部 会

- 令和5年8月8日
 - ・ 創立40周年記念式典について
 - ・ 就業規約の見直し検討について
- 令和5年9月5日
 - ・ 適正就業基準の見直し検討
- 令和5年10月3日
 - ・ 創立40周年記念シルバーフェスタについて
- 令和5年10月3日
 - ・ 適正就業基準の一部改正について
- 令和5年11月7日
 - ・ 創立40周年シルバーフェスタについて
 - ・ インボイス制度について

● 事 業 部 会

- 令和5年8月3日
 - ・ 就業先訪問 (須賀神社の草取り・住友林業の植木・豊穂川の草刈り)

● 広 報 部 会

- ・ 第二回職群班班長会議について
- ・ はつらつ支援隊活動報告
- 令和5年9月7日
 - ・ 就業先訪問 (市道の草取り・草刈り、個人宅の植木)
- 令和5年10月5日
 - ・ 就業先訪問 (寺院の草取り・工業団地の草刈り・個人宅の植木)
 - ・ 交通安全講習の実施について
- 令和5年11月2日
 - ・ 第二回職群班班長会議の結果について
- 令和5年8月18日
 - ・ シルバーだより第88号の校正について
- 令和5年9月8日
 - ・ シルバーだより第88号の校正について
 - ・ かわら版第37号の編集について
- 令和5年9月22日
 - ・ 市内全戸配布チラシについて
- 令和5年10月20日
 - ・ 創立40周年記念リーフレットについて
 - ・ 市内全戸配布チラシについて
- 令和5年10月20日
 - ・ 創立40周年記念リーフレットについて
 - ・ 市内全戸配布チラシについて
- 令和5年11月10日
 - ・ 創立40周年記念リーフレットについて
 - ・ かわら版第38号の編集について
- 令和5年11月24日
 - ・ シルバーだより第89号の企画について
 - ・ かわら版第38号の発行について
 - ・ シルバーだより第89号の編集について

新理事さんは「こんなな人」



総務部会 会員開発担当
 つのだはやお
角田速夫さん
 (桑絹地区)

角田さんの郷里は足尾(現日光市)で、銅の採掘が最盛期時代に生まれ育ったとのこと、今は風光明媚な観光地になっています。シルバーへの入会は、平成28年、最初は駐輪場、現在は「墓園やすらぎの森」で就業しています。

就業の傍ら、地区委員を4年、地区長を3年務められました。また、事業部会の委員として、就業開発を8年間担当し、事業所訪問等で大変なご努力をされています。

小山には、仕事の関係で50年前に移住、年に2〜3回、奥様との趣味の旅行を楽しみにされています。旅行では、55歳の時、奥様とヨーロッパ周遊旅行をしたことが一番の思い出になっています。

(広報部会)



忍野八海にて

9/15

接遇マナー講習開催

お客様との接遇能力・マナーの向上に向け、研修会が開催され、23名が受講されました。講師には、TBC福祉教育センターの柏木聖子先生にお願いしました。

最初に先生から「仕事のABC理論」からコミュニケーションの基本を理解するというテーマで、相手には受け取ったように伝わっている、「聞く・聴く・訊く」の3つのききかたの体験実習がありました。

次に「①お客様に喜ばれる仕事とは」、「②あなたはどんな時に苦情を言いたくなるか」、「③どんな人に仕事をお願いしたいか」、3つの課題が出され、各自での検討の後、4人のグループワークが行われ、各班とも真剣に取り組んでおられました。



11/7

交通安全講習

ここ数年、コロナ禍で実施できなかった交通安全講習が「ゆめまち」にて小山警察署の大島警部補をお招きし、開催されました。始めに今年の交通事故の説明があり、コロナ明けの影響により、事故が増えていること、高齢者は事故に遭う可能性が高いという説明を受けました。

次に**危険予知トレーニング**というソフトを用い、実際に運転席に座った状態でモニターを見ながら、運転体験をしました。終了後、どこに危険があったのか、検証しました。講習の後、多くの会員から交通ルールに関する質問があり、有意義な講習でした。



ボランティア活動報告 ヤナギ・セイタカアワダチソウ 除去作戦

絶滅危惧種を含む貴重な動植物が生息し、特別天然記念物「コウノトリ」が定着する渡良瀬遊水地の環境を守るための活動に今年も参加しました。

この活動には、市内の様々な団体が、渡良瀬遊水地湿地保全サポート団体として、参加しています。シルバーでもボランティア推進クラブの呼びかけにより、理事・事務局も加わり、この活動に参加し、今年で3年目となりました。

今年7月・9月・11月の3回予定されていましたが、9月は雨天中止となりましたので、2回の活動に参加し、汗を流してきました。



親睦会「コーナー」

11/21

「秋の宇都宮健康ウォーキング」

快晴の11月21日(火)親睦会主催の健康ウォーキングに参加しました。

8時半小山駅に集合し、宇都宮駅へ。下車後バスに乗るか少々迷ったが全員歩いて二荒山神社へ。

到着し参拝。その後宇都宮市で生まれた江戸時代の儒学者で前方後円墳の名付け親「蒲生君平」を祀っている「蒲生」がもう「神社」到着。孫の高校受験合格祈願のための御守を買いました。

その後八幡山公園の宇都宮タワーに上り筑波山や男体山などを見渡しました。残念ながら富士山やスカイツリーは見えませんでした。が素晴らしい景色にしばし見とれることが出来ました。

ウォーキング終了後「来」き「ら」っせで名物の餃子に舌鼓「したつづみ」を打ち無事解散しました。お疲れさまでした、一万二千歩のとても楽しいウォーキングでした。



「親睦会幹事記」

女性委員会活動報告

クラフト・手提げづくり実施

8月～10月の3回コースで開催されました。クラフト・カゴ作りを体験された会員が、上級の手提げづくりに挑みました。当初は一点の製作予定でしたが、生沼先生の丁寧な指導と昨年のカゴ作りの経験があったことにより、思ったより、早く進み二点の手提げが完成しその作品がシルバーフェスタにて、発表されました。



手作りハンカチの寄贈 (11/8)

女性会員から死蔵されていたアベノマスクを活用し、ハンカチに改造して寄付したいと提案が出され、取組み始めました。マスクを解体し、ハンカチに縫い直す作業は丁寧で根気のいる仕事で、熱心に取り組みましたが、思ったより、時間が掛り、各自、持ち帰ったの作業となりました。

出来上がったハンカチ150枚は、保育園や老人福祉施設を運営する社会福祉法人「洗心会」に寄贈しました。



ハンカチづくり



洗心会への寄贈

◆会員数

令和5年12月1日現在

	人数	総数
男	444名	566名
女	122名	

◆契約金額

令和5年4月1日～令和5年11月30日までの累計

請負金額	令和5年度	218,624,139円
	令和4年度	190,863,002円
比較		27,761,137円
派遣金額	令和5年度	9,203,258円
	令和4年度	7,776,400円
比較		1,426,858円
総契約額	令和5年度	227,827,397円
	令和4年度	198,639,402円
比較		29,187,995円

入会説明会のご案内

入会は60歳以上の小山市民です。70歳以上の方も入会できます。
令和6年2月6日(火)午後1時30分から
令和6年3月5日(火)午後1時30分から
令和6年4月2日(火)午後1時30分から
令和6年5月7日(火)午後1時30分から
※会場は、シルバー人材センター研修室です。

発行日 令和6年1月25日
発行所 小山市シルバー人材センター
〒322-85(28)4130
〒322-310829
編集 広報部会
小山市東城南5丁目15番地8

